

事業を通じた社会的課題の解決

今、シチズンにできること。「Because I am a Girl」キャンペーンに参加



© プラン・ジャパン

シチズン時計は、世界の貧困地の女性が「生きていく力」を身に付けるための支援を行う国際NGO「プラン」の「Because I am a Girl」キャンペーンに賛同し、シチズン「xC（クロスシー）」の広告を通じてこの取り組みを紹介しています。

事業活動を通じた社会課題の解決をめざし、店頭販売やWebの広告サイトを通じて、お客様自身の消費活動が世界の誰かのためになることや、途上国の現実を知っていただく「きっかけ」をつくることをサポートしています。さらに、売り上げの一部を寄付することで、プロジェクトの活動資金として役立てていただいています。

『Because I am a Girl』とは？

国際NGO「プラン」が推進する、社会の底辺に置かれ困

世界の女の子に、生きていく力を。



難な状況に直面している途上国の女の子や女性に「生きていく力」を身につけてもらうことをめざしたグローバルキャンペーンです。

途上国の女の子や女性は、幼いころから教育を受ける機会も奪われやすく家事労働に追われます。また、10代で結婚させられる子も多く、幼すぎる妊娠・出産により命を落とすケースもあります。プランは、困難な状況にある女の子や女性たちが、教育の機会を得ることで世界の貧困問題解決につながると考え、支援を行っています。

公益財団法人プラン・ジャパン

国際NGO「プラン」の一員として、1983年に設立した内閣府認定の公益財団法人
支援者数：約6万人



<http://www.plan-japan.org/>

未来を担う次世代を支援

実業団選手との卓球交流会

シチズンホールディングス卓球部は、シチズングループの拠点がある全国の都市で卓球交流会を開催しています。2013年にはシチズンタ張のある夕張市を訪れ、市長をはじめ道内の小中高生に参加していただき、選手とのスピード感あふれるラリーなど、卓球の楽しさを体感していただきました。

また、クリック募金で集められた寄付金を財政再生に取り組む夕張市へ寄付しました。



Citizen Watch Scholarships設立

Citizen Watch Co. of America, Inc.は、非営利の奨学金事業団体 National Merit Scholarship 社後援のもと、新たな奨学金制度 National Merit Citizen Watch Scholarships を設立しました。学業とスポーツで優秀な成績を修めた高校卒業者のうち、各州から1名、総勢50名を対象に奨学金と腕時計を授与しています。2014年度からは、受賞者のインターンシップを開始し、次代を担う若者の社会進出を支援していきます。



市民に感動を与える人々を応援する

シチズン・オブ・ザ・イヤー

「シチズン・オブ・ザ・イヤー」は、市民に感動を与え、市民社会の発展や幸せ・魅力づくりに貢献した市民を選び毎年顕彰する制度です。シチズン創立60周年に際し、広い視野から無名の市民を讃える賞が見られなかったことから社名の「CITIZEN（市民）」にふさわしいものをと1990年に創設されました。2013年度は、以下の方々が受賞しました。

 シチズン・オブ・ザ・イヤーの詳細情報はWEBでご覧いただけます。
<http://www.citizen.co.jp/coy/index.html>



障がい児のために、オリジナル布製おもちゃを作り続けて30年

手芸好きの主婦らが集まり活動を開始して、2013年、30周年を迎えた。当初は見よう見まねで作り、養護施設などに贈っていたが、「障がい児向けのおもちゃが少ないので作ってほしい」と現場の先生から要望を受け、本格的に布製おもちゃ作りを始め、今では200種類以上を製作。現場の意見、要望を一つひとつ取り入れている。子どもの発育・自立をサポートするという視点から、すべてが一人ひとりの障がいに合わせて作られており、まさに“世界にひとつのおもちゃ”。今後の目標は、重症心身障がい児のためのおもちゃ、成人の知的障がい者のための娯楽ツールも検討している。



TOY工房どんぐり

子どもたちの夢をかなえたいと募金活動に奔走し、動物園にキリンを寄贈

財政難のためキリンの不在が続いた釧路市動物園。主婦仲間の中で「これでは子どもたちが夢を描けない。自分たちでお金を出し合ってキリンを買おう」という話に発展。雄雌合わせて4千万円は掛かると、思ってもみない金額に驚きながらも、募金で費用を集めようと団体を結成。2012年5月から目標額5千万円で募金活動を開始し、街頭はもちろんさまざまなイベントで募金を呼びかけた。活動はすぐに共感を呼び、支援の輪は一般市民から学校、企業、団体にまで広がり、わずか一年で目標金額を達成。見事2013年10月に釧路市動物園でのキリン復活を実現した。



チャイルズエンジェル

高齢になってから夜間学校へ通い、勉学や課外活動に熱心に取り組む現役女子高生

1930年、鹿児島県の農家に生まれ、戦時中ゆえ、満身に勉強ができず進学を諦める。そして、2004年に夫との死別で転機が訪れる。大きな喪失感に襲われ、やる気がでない毎日。しかし、このままではいけないと思った時、再び「勉強がしたい」という思いがよみがえる。そして2007年、76歳で夜間中学に入学、卒業時に試験を受けて、2010年、79歳で定時制高校に進学。自然体で誰とでも分け隔てなく接する性格で、すぐに孫より若いクラスメートに溶け込み慕われるようになる。勉学だけでなく、部活も積極的に参加。書道部、華道部のほか野球部にも所属し、83歳にして公式試合のマウンドにも立つ。



上中別府 チエさん